

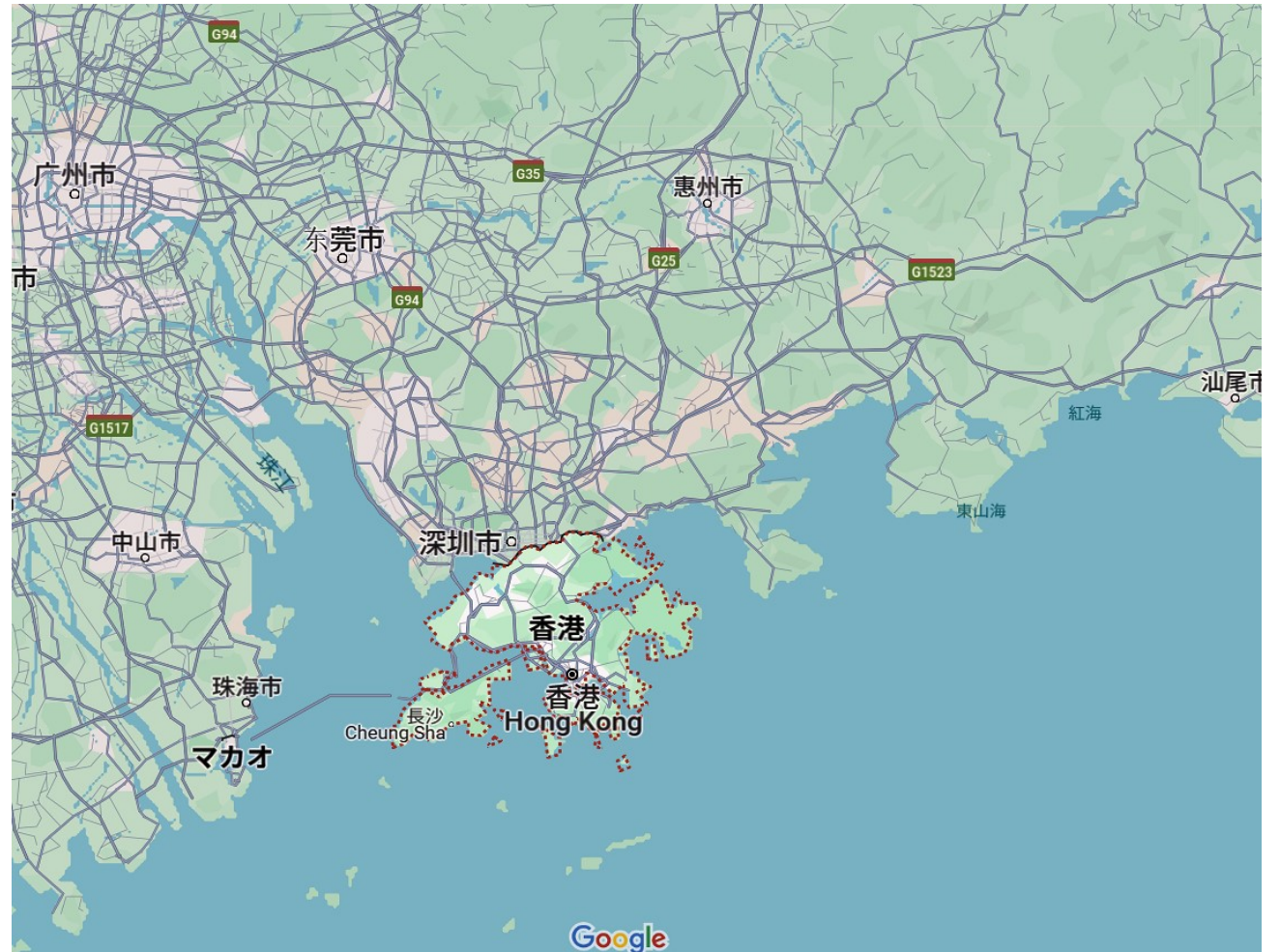
2024/3/27 (水)
インターネット世界旅行

[香港 - Google マップ](#)

香港



香港



香港島



香港の経済・文化の中心部。各国企業が集まったグローバルな雰囲気魅力です。島南側はビーチが広がるリゾートエリア。

100万ドルの夜景は、
ヴィクトリア・ピークから



香港旅行初体験者の9割以上が訪れる「100万ドルの夜景」が望めるビューポイントは次の3つです。

・ **スカイテラス428**

ピークタワー屋上の360度パノラマ展望台。ピークタワー内には有名な蠟人形館や博物館など見どころも多く、ショッピングやグルメも楽しめます。

・ **太平山獅子亭**

中国テイストあふれる外観。眼下にピークトラムを見おろせます。

・ ピーク・ギャラリーの展望テラスが、おすすめです

セントラル



MTR駅付近は、大型ショッピングモールや高級ブランドが集まったショッピングエリア。ランカイフォン)はおしゃれなバーやパブ、クラブが多く欧米人に人気です。

SOHOからNOHO周辺はショッピングビルPMQをはじめ、個性的なお店やカフェが集まる流行発信地として知られています。

香港映画「恋する惑星」にも登場したミッドレベル・エスカレーターは、主なスポットを一気に眺められるので便利。

エスカレーターが発着する旧中環市街にはイギリス統治時代の建築物が残り、香港の違った一面を垣間見ることができます。

オーシャン・パーク



家族で1日中楽しめるアジア最大級の海洋記念公園。南朗山のふもと側と山頂、2つのエリアがあります。

- ・ウォーターフロントゾーンのアトラクション（ふもと側）
アクアシティ/アメージング・アジアン・アニマルズ/ウィスカーズ・ハーバー/オールド・ホンコン 等

- ・サミットゾーン（山頂側）
マリンワールド/レインフォレスト/ポーラーアドベンチャー/スリルマウンテン/アドベンチャーランド 等

各ゾーンはケーブルカーやオーシャンエクスプレスでアクセス可能。景色を楽しみたいならケーブルカーがおすすめです。

アバディーン



水面上に浮かぶ豪華絢爛なレストラン「ジャンボ・キングダム」で知られる、香港観光の定番スポット。香港を訪れた人なら一度は行ったことがあるはずです。湾内にびっしり並んだ船が、アバディーンの風物。もともとは水上生活者が多く住むエリアだったため、その名残から今でも観光客向けのサンパン、クルーザーなどが湾内に多く停泊しています。

海沿いのプロムナードには、サンパンの形を模した休憩エリアや展望デッキ、歴史や観光名所の案内掲示板も。水上レストランの送迎船には、プロムナード外れから乗船します。

ビーチリゾート



「アジア経済の中心」「国際都市」といったイメージが強い香港ですが、南側はビーチと亜熱帯植物に囲まれたリゾートエリア。欧米人が多く訪れます。

往年の名画「慕情」の舞台レパルス・ベイは、大型マンションやホテルが立ち並ぶ高級リゾート。

南欧ムード漂うスタンレーは、欧米人向け土産物屋街スタンレー・マーケット、香港最古のヴィクトリア建築マレーハウスで知られます。セックオーは、香港屈指のサーフィンスポットであるビッグウェイブ・ベイ・ビーチ、絶景ポイントのドラゴンズ・バックが有名です。

九龍

チムサーチョイ



スターフェリー・ターミナル前のヴィクトリア湾沿いに広がるチムサーチョイプロムナードは、レンガ造りのクロックタワーが目印。左隣には香港文化センター、香港藝術館、香港太空館が並んでいます。

このエリアはヴィクトリア湾で行われる「シンフォニー・オブ・ライツ」の鑑賞スポットとして有名。オフィスビル群の壁面に映し出される光のアートに、サーチライトやレーザー、BGMを融合させたこのショーは、毎日20時から約15分間行われます。夕刻にはベストポジションをpushしようとする人たちが列をなします

カントン・ロード



シャネルやエルメス、ヴィトンなど一流ブランドのブティックや、1881ヘリテージやレーン・クロフォードといったショッピングスポットが立ち並ぶブランド・ストリート。尖沙咀の西側、ウォーターフロント沿いであり、世界各国からのツーリストや買い物客で常ににぎわっています。

ブランドフリークはもちろん、ゴージャスな香港旅行を満喫したい方におすすめ。許留山など香港の有名レストランもあり、凝ったディスプレイのブティック、高級感あふれる街並みを眺めながら歩くだけでも楽しめます。

ネイザンロード

観光客と買い物客で溢れかえる香港のメイン・ストリート。九龍最南端から3.8kmに及ぶネイザン・ロードは、夜になると街一帯がネオンに輝き、香港らしさ満点の雰囲気。



大型ショッピングモールや中国系デパートのほか、九龍公園や九龍イスラムモスクなどの観光スポットが道沿いに並んでいるので、取りあえずここを押さえておけば間違いありません。ペニンシュラやシェラトン、カオルーンといった高級ホテルから、バックパッカー向けの重慶マンションまで、宿泊施設も豊富でアクセスが便利です。

スカイ100展望台



高層ビルが密集する香港で一番の高さを誇る、ICCビル100階にあるパノラマ展望台。100階までを60秒で一気に上る高速エレベーターから外を見渡せば、「100万ドルの夜景」に勝るとも劣らない景色が広がります。海拔393mから360度で見渡す夜景は迫力満点。晴れた日には九龍から香港島までを一望できます。

展望ロビーには香港の文化や歴史に関する展示があります。タッチパネル型スクリーンで観光情報を見られるほか、日本語音声ガイドも完備されています。

1881へリテージ



水上警察本部を改修したホテル兼ショッピングモール。ヴィクトリア時代のコロニアル建築は、香港の中でも古く歴史ある貴重なものです。1階と2階には高級ブランドのブティックが並び、3階以上は10室すべてがスイートルームという高級ホテルになっています。

敷地内には樹齢100年以上の大木や、時計塔、ガス灯といった歴史的遺物が配置され、館内では建物の歴史について無料の展示もあります。イングリッシュ・ブレイクファストやアフタヌーンティーが楽しめるレストランもあり、優雅なひと時を満喫できます。

錦田吉慶園



農村地帯の錦田にある客家の村。客家とは中国漢民族のうち独自の言語・文化を有する集団のこと。客家村はレンガで築いた城壁に囲まれ、集合住宅が迷路のように入り組んでいるのが特徴です。

入り口右横の壁にコインの投入口があるので、1HKドルを入れて城壁内に入ります。入り口付近や城壁内には、黒いベールつきの帽子に上下黒ずくめという、客家独特の衣装を着たおばあさんたちがいますが、撮影には料金が必要ですのでご注意ください。

歴史散策道



歴史的建築物や村、遺跡の宝庫である新界エリアには、いくつもの歴史散策道があります。ペンサーンヘリテージ・トレイルは、1993年に指定された香港初の歴史散策道。12世紀頃の遺跡を巡るコースで、1kmほどの道のりを歩きます。

ロンヨックタウヘリテージ・トレイルは、中国本土に近い粉嶺郊外に位置する全長約2kmのトレイル。客家「5圍6村」計11カ所を巡るもので、昔の面影がそのまま残る村、歴史ある建物を見ることができます。

香港湿地公園



新界西北部に広がる湿地帯の一部を自然公園として整備したもの。園内には遊歩道や野鳥観察小屋もあり、日本ではなかなか見られない野鳥を見ることができます。地元ファミリーの憩いの場、小学生の課外学習の場として人気です。

ビジターセンターでは湿地に関するレクチャーから、環境保護についてなど、5つのテーマをわかりやすく展示。子供でも遊びながら学べるよう工夫されています。日本語ガイドがあるので英語や中国語がわからなくても大丈夫。ファストフード店やギフトショップもあります。

サイゴン



香港在住欧米人も多く暮らす海辺のエリア。ヨーロッパアンテナストの雑貨やオーガニックショップ、こだわりのカフェやレストランが並ぶ、注目のスポットです。休日にはウィンドサーフィンやダイビングを目当てに訪れる人も多く、観光用の小舟をチャーターすれば周辺の島巡りも楽しめます。

また、海沿いのプロムナード近くにある海鮮街も大人気。とれたての、新鮮なシーフード料理を思いきり堪能できます。

レイユームン



中心部近くに昔からある海鮮市場。リピーターも多く、ツアーに組み込まれることも多い定番観光スポットです。「鯉魚門」と大書された赤い門をくぐると、鮮魚店が延々と軒を連ねています。

アーケード沿いにずらりと並んだお店と、多種多様な魚は見ごたえあり。魚や蟹、海老など、好みの食材を店先のいけすから選び、買ったものをレストランへ持ち込んでオーダーします。老舗エリアだけに、魚の鮮度や種類には定評があります。

香港文化博物館



中国伝統の建築美が光る香港文化博物館。香港の自然・文化・風俗・歴史に関する常設展示（無料）と特別展示の、計12のギャラリーで展示が行われています。

香港の玩具史を紹介するチルドレンズ・ディスカバリー・ギャラリー、新界の歴史をたどる新界ヘリテージ・ホールなど、コレクションの数はおよそ6万点。京劇の衣装や小道具を集めた広東オペラ・ヘリテージホールは見ごたえがあります。2018年7月20日までは、香港が生んだ国際的アクションスター、ブルース・リー没後40周年にちなんだ特別展示も開催中です

タイオー



「東洋のベネチア」と称されるランタオ島西端の村。パンオツと呼ばれる水上家屋が並び、今も昔ながらの漁村生活を送る人たちが暮らしています。もともとは漁業と製塩業で栄えていた村ですが、時代の流れとともに人口が減少し、産業が衰退。数年前に大澳ヘリテージ・ホテルがオープンしたのをきっかけに、観光スポットとして脚光を浴びました。

主な見どころは、香港でもここでしか見られない棚屋、ピンクイルカ、楊侯古廟など。水上家屋を利用したカフェもあり、地元海産物や乾物、特産品のシュリンプ・ペーストも人気です。

仏教テーマパーク昂坪360



香港国際空港や香港ディズニーランドがある、香港最大の島。香港最長の長沙ビーチ、貝澳ビーチなど、海水浴やマリンスポーツを楽しめるビーチがいくつもあり、島の東西に伸びたハイキングコースも人気です。

観光スポットとして知られる仏教テーマパーク昂坪360は、山頂までの眺望が楽しめるケーブルカー。古き良き中国の街を再現したゴンピン・ビレッジや、世界最大の野外仏像・天壇大仏が見どころです。ケーブルカーの発着地・東涌駅近くにはアウトレットモールがあり、ショッピングも楽しめます。

ラマ島



亜熱帯植物と美しいビーチに恵まれた、香港の欧米系住民に人気の島。島民の半数は欧米人といわれています。

欧米人が多いだけあって、フェリーターミナルのあるヨンシュエ・ベイ近くにはオープンエアのカフェやバー、雑貨店やエスニック・レストランなど、おしゃれなお店もたくさん。ヨンシュエ・ベイからピクニック・ベイへ続くハイキングロードを歩き、ラマ・フィッシャーフォーク・ビレッジを観光し、シーフード料理を食べるのがポピュラーな観光コースです。週末には、九龍や香港島から地元の観光客も訪れます。

チュンザウ島



自炊式民宿やレストラン、土産物屋が並ぶ地元っ子に人気のレジャースポット。毎年旧暦4月8日に行われる「饅頭祭り」で有名です。夏には海水浴を楽しむ人でビーチがいっぱいに。海水浴以外にもウィンドサーフィン、レンタサイクルでの島巡り、トレッキングなど、いろいろなアクティビティを楽しめます。

岩が積みあがった花瓶石や、人の頭のように見える人頭石といった奇岩は一見の価値あり！

ペンザウ島



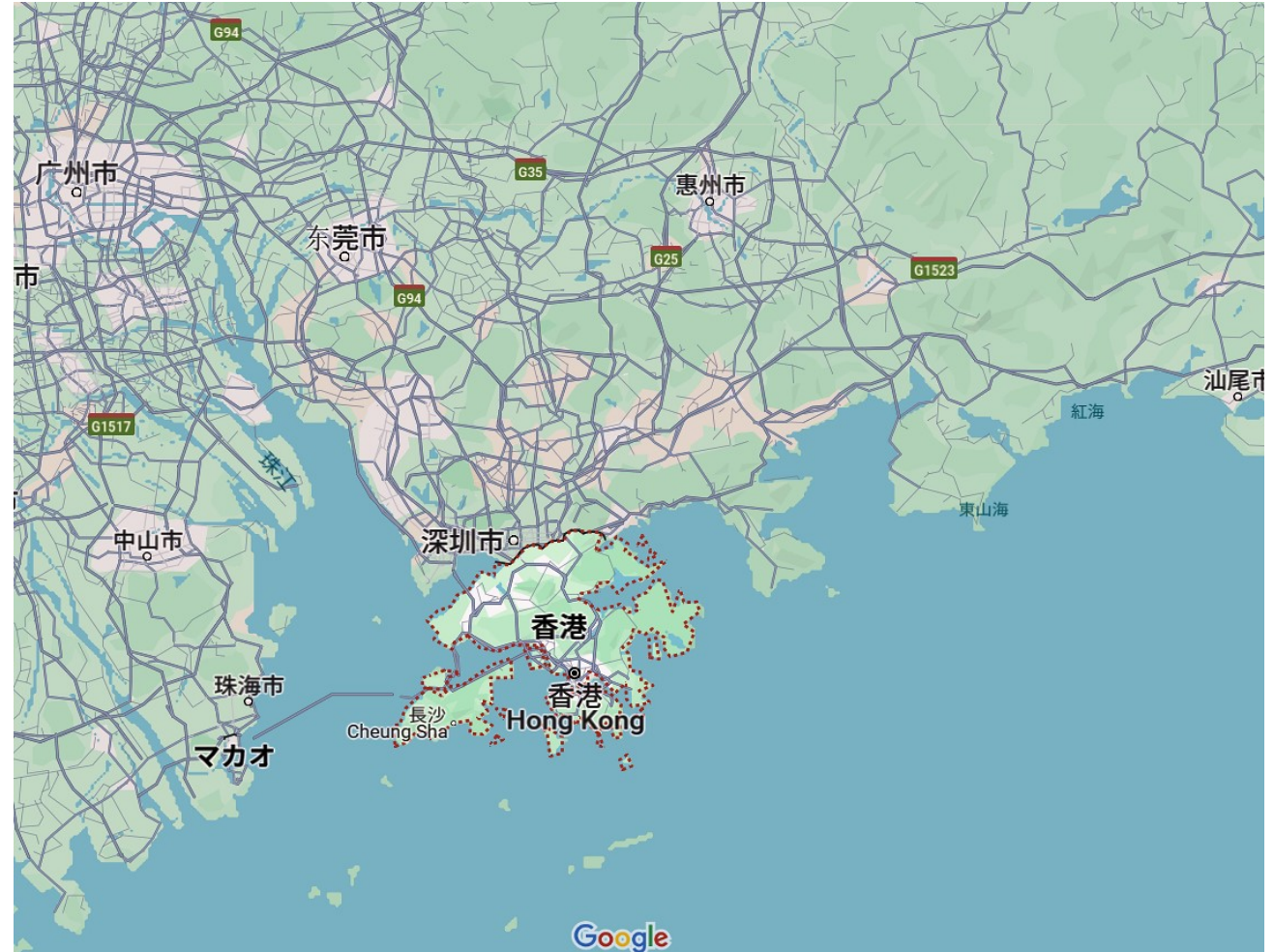
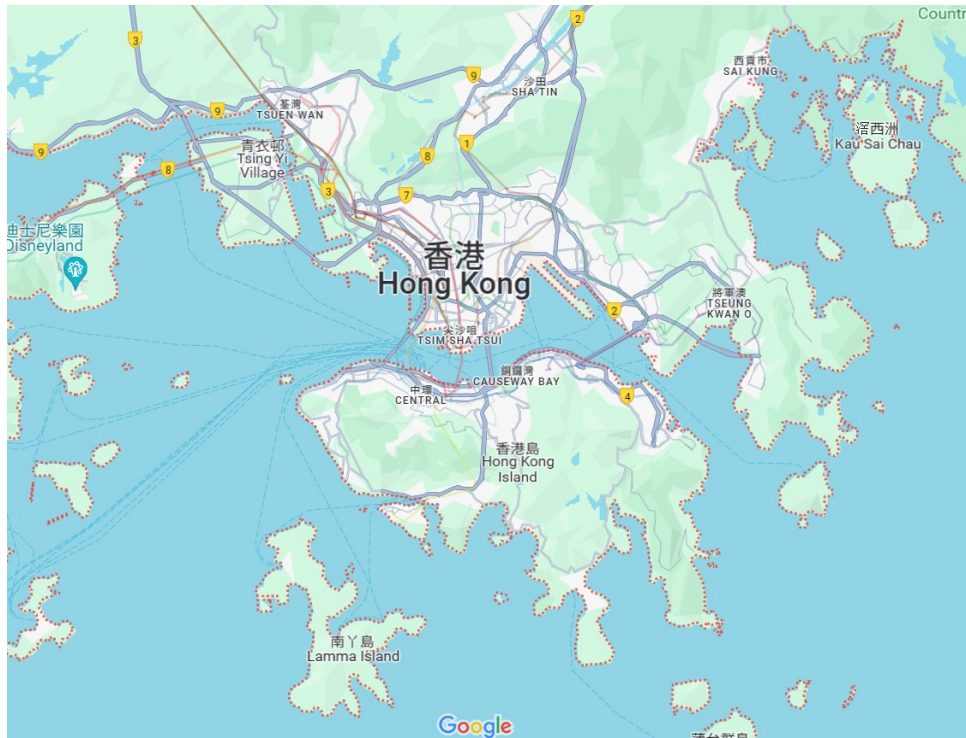
香港島からフェリーで40分の小さな島・坪洲島。古くは漁業で栄え、60年代には陶磁器などの製造が盛んでしたが、現在は中心部のベッドタウン的な存在になっています。

見どころは天后廟やフィンガー・ヒルなど。あちこちにトレイルコースの標識があるので、それを目印に島歩きを楽しみましょう。小さな島なので、2時間程度で島を一周できます。島内には観光客向けの土産物屋などはありませんが、かつての名産品だった手描き磁器の工房が残っているので、旅の記念にいかがですか。

2024/3/27 (水)
インターネット世界旅行

[香港 - Google マップ](#)

香港



終わり

吉岡 芳夫